



様式4 (参考例)

令和 年 月 日

始良市議会議長 様

会 派 名 市民くらぶ
代表者氏名 上村 親

政務活動報告書

【調査・研修・陳情等】

次のとおり実施しましたので報告します。

活動期間	令和 5年 8月 8日～令和 5年 8月 10日 (2泊3日)		
活動場所	愛知県豊橋市曙学校給食センター、愛知県田原市給食センター		
目的	PFI 事業ガイドライン関連及びメリット、デメリットについて 設計、施工、業務委託に当たり、使用発注か性能発注か 地域密着の要望 (地産地消等) や問題点 (安定的確保) その他		
使途項目	旅費	経路内訳 と金額	様式3、様式5のとおり
所見	別紙のとおり 成果物、資料は別添のとおり		
参加者名	上村親、峯下洋、小田原優、塩入英明、益森隆史、大坪祐輔		

様式 3

行 程 表

会派名又は議員名（ 市民くらぶ代表 上村 親 ）

月日	時刻	出発地等	到着地	交通手段等
別紙行程表のとおり				

※ 行程表の起点と終点は、自宅の最寄り駅又は最寄りのバス停とする。

月日	時間	場所	備考
8月8日	8:30	鹿児島空港ANAカウンター集合	
	10:10	鹿児島AP 発	ANA 2516便
	11:30	中部国際空港セントレア 着	
	~13:00	空港内昼食	
	13:30	トヨタレンタカー(車窓研修)	ハイエースワゴン搭乗(ドライバー適宜交代)
	16:00	ホテルルートイン豊橋駅前 到着	チェックイン⇒自由行動 (☎050-5847-7560)
	18:00	会議室等	明日の事前最終打合(進行役・挨拶分担)
	18:30	夕食(現地で判断)	
8月9日	9:15	ホテル発ロビー集合	
	9:30	ホテル駐車場を出発	ホテルから給食センターまで6.3km(15分)
	10:00 ~11:30	豊橋市研修視察 (曙学校給食センター) 豊橋市曙町字南松原162番1	開会時挨拶 ⇒ 上村 親 閉会時お礼 ⇒ 峯下 洋
	12:20~ 13:00	田原市給食センター到着後 (施設内において試食予定)	曙学校給食センターから 田原市給食センターまで23.1km(50分)
	13:30 ~15:00	田原市研修視察 (田原市給食センター) 田原市赤羽根町東山60-3	開会時挨拶 ⇒ 上村 親 閉会時お礼 ⇒ 峯下 洋
	15:20 ~16:20	田原市図書館及び道の駅視察	※図書館は視察件数が多い施設
	16:25 ~17:15	ホテルルートイン豊橋駅前 到着	18:30まで(約2時間)は自由行動
	19:00~	豊橋管内で夕食及び反省会	
8月10日	10:00	ホテルルートイン豊橋駅前発	各自ルームサービス精算
	~12:00		現地判断で、車窓研修及び視察
	12:00~ 13:00	現地で昼食会場を選定	
	13:00~		現地判断で、車窓研修及び視察
	15:00	中部国際空港セントレア 着	
	16:50	中部国際空港セントレア 発	ANA 1135便
	18:05	鹿児島空港 到着	空港解散

氏名	よみがな	年齢(8/8時)	備考
上村 親	かみむら ちかし	72歳	市議2期目以上
峯下 洋	みねした ひろし	72歳	〃
小田原 優	おだはら まさる	68歳	市議1期目
塩入 英明	しおいり ひであき	63歳	〃
益森 隆史	ますもり たかふみ	46歳	〃
大坪 祐輔	おおつぼ ゆうすけ	37歳	〃



普通預金 振替簿

5- 6-19	削除部分	
D 5- 6-26		
D 5- 6-26		
D 5- 6-27		
5- 6-29		
D 5- 7- 3		
5- 7- 4		
D 5- 7-10		
5- 7-10		
D 5- 7-20		
5- 7-24		
D 5- 7-25		

D 5- 7-26	削除部分	
5- 8- 7		
D 5- 8-10	390,529 JCB	¥96,893*
D 5- 8-15	削除部分	
D 5- 8-15		
D 5- 8-25		
D 5- 8-28		
5- 8-28		
D 5- 9- 7		
D 5- 9-11		
5- 9-11		
5- 9-19		

カードご利用代金明細書

2023年10月3日現在 1/3

小田原 優 様

株式会社ジェシービー

〒689-1111 鳥取県鳥取市若葉台北6-1-1
JCB鳥取ソリューションセンター
関東財務局長 (14) 第00183号

カード名称	JAL JCBカード
金融機関名	
支店名	
科目・口座番号	普通
口座名義	オダハラ マサル
今回のお支払日	2023年8月10日(木)
今回のお支払金額合計	4 回 390,529 円

ご利用日	ご利用先など	ご利用明細		今回のお支払明細		備考	債務
		ご利用金額 (円)	支払 区分 回数	訂正 サイン	お支払金額 (円)		
JCBカード	小田原 優 《ショッピング取組 (国内)》	様					
2023/06/20		1,599	1回		1,599		
2023/06/21	ANAじゃらんバック	384,600	1回		384,600		
2023/06/21		3,780	1回		3,780		
2023/06/30		550	1回		550		
	◆お支払小計				390,529		
	◆◆今回のお支払金額総合計				390,529		

●事務の都合上、ご利用分の請求月が遅れる場合があります●ご利用日:加盟店利用日ではなくJCB代理店での伝票取扱日等を表示する場合があります●金額欄の“-”は減額分●備考:ネット対象の利用に*印●QUICPayIDの上4桁「0100」は非表示●法人カードの下4桁は「1***」と表示され、実際のカード番号とは異なります●支払区分:1回=ショッピング1回払い、2回=ショッピング2回払い、3=ボーナス1回払い、リボ=ショッピングリボ払い、3~24=ショッピング分割払いの回数、S1=ショッピングスキップ払い、CR=キャッシングリボ払い、CI=キャッシング1回払い、海C=海外キャッシング1回払い●今回回数:何回目のお支払いかを表示

代金情報

旅行代金明細	オダハラ マサル 様 (大人)	64,100円
	カミムラ ナカシ 様 (大人)	64,100円
	ミネシタ ヒロシ 様 (大人)	64,100円
	シオイリ ヒデアキ 様 (大人)	64,100円
	マスマリ タカフミ 様 (大人)	64,100円
	オオツボ ユウスケ 様 (大人)	64,100円
旅行代金合計		384,600円
支払期定に基づく取崩れ合計		0円
総額		384,600円
支払内訳	利用クーポン (なし)	0円
	利用ポイント	0ポイント
	カード決済	384,600円

開始に開する料金種別 1 種目

取崩れに関する規定

取崩れに関する規定はこちら

旅行成立後の取崩れについて ※契約成立：お客様が旅行代金のお支払いを完了した時点

「ANAじゃらんパック」では、日程後に記載する航空会社の「個人包括旅行保険（お申込みの時期・ご利用の空席状況によって変動する運賃）」を利用します。

契約成立後、お客様の都合で契約を解除する場合は、以下に定める取消料をいただきます。

2023年06月11日(水) から取消料が異なります。

取消料一覧

取消料の概要はこちら

旅行契約の開始日	取消料合計
契約成立後～2023年06月14日(水)	6,000円
2023年06月15日(木)～2023年06月16日(金)	15,000円
2023年06月17日(土)～2023年07月18日(火)	24,000円
2023年07月19日(水)～2023年07月31日(月)	26,920円
2023年08月01日(火)～2023年08月06日(日)	115,380円
2023年08月07日(月)	153,640円
2023年08月08日(火) (旅行開始日)	192,300円
2023年08月08日(火)～ (旅行開始日又は前日迄まで)	384,600円 (旅行代金の100%)

航空会社の航空券取消条件について

航空券取消料等は、下記の各航空会社ウェブサイト（外部サイト）でご確認ください。

領 収 証 市 民 < 5 3 . 〃

様 No. 21064995

金 額

¥ 4 9 2 9 1 -

内 訳 _____

現 金 _____

小 切 手 /

手 形 /

消費税額等(%) _____

消費税額等(%) _____

但 レジカ-イ-セ-ル 8/8 ~ 8/10

25 年 8 月 11 日 上記正に領収いたしました

〒899-5222 鹿児島県始良市加治木町錦江町7

株式会社 セレクシヨ

代表取締役 大坪 祐 輔

TEL 0995-73-3600

登録番号

収入印紙



貸渡料金精算明細書 (兼 ご請求書) Rental Agreement

② 内訳 お客様控

貸渡人 **株式会社 トヨタレンタリース愛知**

中部国際空港店
常滑市セントレア1-1

電話番号 0569-38-0100

RA610R
発行年月日: 令和 5年 8月10日
貸渡No.: 5457631

借名 株式会社 セレクション 様
受住 所 鹿児島県 始良市 加治木町 錦江町7
人

<お貸しする車両>

貸渡車両 ハイエ-XGC 燃料 ガソリン
登録No. 名古屋 302わ7293

料金クラス W4-K 車両クラス W4-K

<ご利用内容>

	予定貸渡	貸渡	メーター(Km)
着	8月10日12時00分	8月10日12時27分	34,756
発	8月 8日12時30分	8月 8日12時30分	34,494
利用分	1日23時間30分	1日23時間57分	262

料金種別 Iランク契約料金 料金割引率 0%

添付品 安心Wプラン

乗車人数 1名

返却営業店舗 中部国際空港 0569-38-0100 返却府県 県内

運転者氏名 大坪 祐輔 様

項目	予定料金	精算料金
基本料金	41,800	41,800
カード割引額(0%)	0	0
その他割引額(0%)	0	0
*	0	0
小計	41,800	41,800
免責補償料	ご加入	ご加入
特別装備料	0	0
添付品料金	1,100	1,100
ワンウェイ料金	0	0
燃料代		6,391
引取配車料	0	0
	0	0
ご利用額	42,900	49,291
リース無償代車		0
NOC		0
免責実費料		0
お支払額	42,900	49,291
内消費税	3,900	4,481
予約金	0	0
船乗車券	0	0
当日預り金	0	0
預り金合計	0	0
マイル・ポイント利用	0	0
ご請求金額	42,900	49,291

税率ごとに合計した対価の額

税込金額

10%対象

49,291

TOYOTA Rent a Car

トヨタレンタカー予約センター

☎0800-7000-111 無料

<http://rent.toyota.co.jp>

この請求支払内額	クレジット	49,291 トヨタ T S 3

領 収 書

領収書No. 0538794

令和 5年 8月10日

株式会社 セレクション

様

Receipt

領収金額 49,291 円

(内消費税 4,481 円)

現金・小切手 0 円
クレジット 49,291 円
交通系IC 0 円

収入印紙

トヨタレンタカーをご利用いただき、誠に有り難うございます。
ご利用料金として上記金額を正に領収いたしました。
(なお、扱者印無きもの、又は金額訂正したものは無効です)

営業店舗 中部国際空港
住 所 常滑市セントレア1-1
電話番号 0569-38-0100

株式会社 トヨタレンタリース愛知

本社 名古屋市昭和区高辻町6-0

扱者印



Toyota Rent a Car is an official rental car partner of Hertz. Should you have any questions regarding this Rental Agreement/Receipt please do not hesitate to ask the Toyota rental counter staff, or contact your home country's Hertz Customer Service Center. Thank you for renting from Toyota and Hertz.

領収書貼付台紙

※重ならないように貼付すること。
 ※レシート（感熱紙）の場合はコピーも貼付すること。

3

納入済通知書



田原市
市町村コード
232319

通知書番号	0030616-001	予算区分	現年
所属	651000 教育総務課		

納入義務者

始良市議会 様

年度	会計	款	項	目	節	細節	細々節
5	01	21	05	02	06	02	

金額 1,200 円

事由

田原市給食センター試食分（8月9日 始良市議会 6名）

納付期限 令和 5年 8月31日

上記のとおり領収しましたので通知します。

田原市会計管理者 殿

三菱UFJ銀行田原支店
 （取りまとめ店）

受付店→取りまとめ店→田原市 （田原市保管）

領収日付印



④

□□□□□□□□□□□□□□□□
□ コーラルパーク24大橋通 □
□ またのお越しを □
□ お待ちしております □
□□□□□□□□□□□□□□□□

領収証

入庫日時 2023年08月08日 16時05分
出庫日時 2023年08月09日 09時14分
No.01-000400 車室No.000001

駐車料金 (一般) 1700円
料金計 1,700円
投入現金 2,000円
釣銭額 300円

⑤

□□□□□□□□□□□□□□□□
□ コーラルパーク24大橋通 □
□ またのお越しを □
□ お待ちしております □
□□□□□□□□□□□□□□□□

領収証

入庫日時 2023年08月08日 16時15分
出庫日時 2023年08月09日 09時34分
No.01-000454 車室No.000001

駐車料金 (一般) 1700円
料金計 1,700円
投入現金 2,000円
釣銭額 300円

⑥

鹿児島空港駐車場
鹿児島県鹿児島市西町1番地
TEL 0995-58-050

領収書

入庫日時 2023年08月08日 08時33分
出庫日時 2023年08月10日 18時39分
No.22-000621 券No.14-845209

駐車料金 (普通) 2500円
料金計 2,500円
投入現金 10,000円
釣銭額 7,500円

⑦

市民くらぶ様

領収証

2023年 8月 8日(火)

¥5,720-

現金 ¥5,720 (消費税等 ¥423)
等 423円を含みます)

但し、商品代として
ロイヤル鹿児島空港売店
鹿児島県鹿児島市西町822
鹿児島空港旅客ターミナルビル2F
TEL:0995-58-2253

* 財布等で保管時、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者  1654-5526

★★ 令和五年八月八日 市民くらぶ様
2023年 8月 8日(火) 08時47分 155404

合計 10,010
@2,850x 2 ¥5,720*

小計額 ¥5,720
(8%対象額 ¥5,720)
(8%課税額 ¥423)
合計 ¥5,720
合計点数 2点
登録番号 T7010901016570

はじめに

本報告書は、PFI 事業活用による学校給食センター整備事業について学ぶために、令和 5 年 8 月 9 日に田原市給食センターを視察した結果をまとめたものである。

視察には、市民クラブ市議会議員 6 名が参加した。田原市視察では、最初に 12 名全員で給食の試食を行いました。試食後、田原市議会議員長、議会事務局長、議事課長、教育総務課長、教育総務課長補佐兼給食係長、教育総務課給食係主事 6 名から施設の概要や特徴、PFI 事業としての位置づけや評価などについて説明を受けた後、施設内を見学した。

本報告書では、視察で得た情報をもとに、PFI 事業活用による学校給食センター整備事業の概要とメリットを紹介するとともに、今後の課題や提言を述べる。

PFI 事業活用による学校給食センター整備事業の概要と特徴

PFI 事業とは、民間経営資源を活用して効率的に公共サービス水準を提供する仕組みである。

PFI 事業による学校給食センター整備事業では、市が特別目的会社に施設の設計、建設、維持管理、運営、経理を一括して委託することで、将来の施設の維持管理を確保する。

田原市の人口約 6 万人、第 1 次産業人口約 1 万人

田原市給食センターの事業期間は、平成 23 年 12 月(2011 年)から令和 11 年(2029 年)3 月までの 17 年 4 か月である。業務は平成 26 年(2014 年)4 月に開始された。施設は、地上 2 階建て鉄骨造、敷地面積は約 16,862 m²、延床面積は約 5,527 m²である。施設は下準備エリア、調理エリア、洗浄エリア、管理エリア、2 階見学エリアなどがある。1 日の提供給食数約 7,000 食、給食調理能力は 1 日 9,000 食である。施設の特徴としては、以下の点が挙げられる。

- ① 維持管理運營業務は、SPC 構成企業のうち、運営企業と調理設備企業と維持管理企業、三社の協力体制で成り立っている。三社は、月に 1 回、SPC 委員会、田原市も交えた維持管理運営協議会を開催し、情報の共有、改善点の議論、市からの要望事項の検討を行うことで、業務改善に取り組むことができる。
- ② 熱源:オール電化方式の導入により、オール電化厨房では輻射熱も大幅に抑えられ、空調負荷の低減が図られる。
- ③ 第 1 次産業(就業率約 30%)の盛んな地域の地元田原産食材を積極的に取り入れた給食の提供は、田原市市民の期待に添う給食センターになっている。
- ④ 教育施設としての食育への関心に応えるため、見学、研修、展示等の機能が充実している。回廊型の 2 階見学通路からは、調理室をはじめ、給食エリアの諸室を見学できる、見せる給食センターになっている。
- ⑤ アレルギー対応食については、1 日 60 食まで対応できる、専用のアレルギー対応食調理室を備えている。さらに特定原材料、特定原材料に準ずるもの 28 品目についての除去食を個別の容器に配食して配送している。

PFI 事業活用による学校給食センター整備事業のメリットとしては、以下の点が挙げられる

- ① 民間のノウハウや技術的能力を活用し、事業コスト削減や質の高い公共サービスの提供が期待

できる。

- ② 本事業において実施する業務の要求性能等については、募集要項等において示されるため、本事業を円滑に遂行できる。
- ③ 本事業におけるリスク分担の考え方は、基本方針に示される。業務に伴い発生するリスクについては、原則として事業者が負うものでありリスク低減が期待できる。

今後の課題や提言

PFI 事業活用による学校給食センター整備事業は、多くのメリットをもたらす一方で、以下のような課題も存在する。

PFI 事業は契約期間が長期にわたることから、将来疑義や紛争が生じぬように、また公共サービス水準の維持、リスク分担等、契約内容が複雑になるため、市側の契約に関する管理・監督体制が重要となる。

PFI では、発注者が求めるサービス水準を明らかにし、水準達成の具体的な方法は民間事業者の提案に委ねる性能発注を基本としているため、市側の水準達成に関する評価等の体制が重要となる。

以上の課題を踏まえて、以下のような提言を行う

市は、PFI 事業活用による学校給食センター整備事業において、市側の契約に関する管理・監督体制を強化すること。具体的には、他の学校給食センターとの連携や、第三者機関による評価や監査を行うこと。

市は、PFI 事業活用による学校給食センター整備事業において、市側の水準達成に関する評価等の体制を強化すること。具体的には、事業者との情報共有を行い確り理解すること。

まとめ

本報告書では、PFI 事業活用による学校給食センター整備事業について学ぶために視察した田原市給食センターの概要や特徴、メリットや課題、提言など紹介した。

PFI 事業活用による学校給食センター整備事業は、事業コスト削減や質の高い公共サービスの提供が期待できる。

PFI 事業活用による学校給食センター整備事業は、契約主義であり、性能発注を基本としているため、市側の管理・監督体制を強化する必要がある。

PFI 事業活用による学校給食センター整備事業は、アドバイザー業務の公平性、透明性が重要である。事業期間にわたり提案内容を確実に実行することにより、安定的かつ円滑に学校給食センターの維持管理運営業務ができる。

はじめに

本報告書は、PFI 事業活用による学校給食センター整備事業(以下「整備事業」という。)について学ぶために、2023年8月9日に豊橋市曙学校給食センターを、市民くらすの市議会議員6名が視察した結果をまとめたものである。

視察は、最初に施設内を見学した後、豊橋市保健給食課長補佐から施設の概要や特徴、PFI 事業としての位置づけや評価などについて説明を受けた。

本報告では視察で得た情報をもとに、「整備事業」の概要とメリットを紹介するとともに、今後の課題や提言を述べる。

「整備事業」の概要とメリット

PFIとは、民間の資金やノウハウを活用して公共施設やサービスを提供する仕組みであり、PFIによる「整備事業」では、市がSPCに施設の建設や運営を委託し、一定期間の使用料を支払うことで、施設の維持管理や更新を確保する。

豊橋市曙学校給食センターは、令和4年4月1日に供用開始された。

延べ床面積 6139.56 平方メートルの施設内には、調理室、冷凍冷蔵庫、配膳室、洗浄室などがあり、約 12,000 食分の給食を調理できるものである。

当該施設運営等の注目すべき点では次に挙げるとおりである。

- 調理用の加熱装置は130度から140度の水蒸気調理を行っており、作業場の空調管理が複雑
- 環境に配慮した素材や LED 照明などを導入し、省エネルギーや CO2 削減
- 地産地消に配慮し、豊橋市内の原材料調達を基本とし、不足分については愛知県内産の活用
- 衛生管理面では、作業区域ごとの色分けゾーニング、作業内容の違いによる作業着の色分け
- 作業区域に入る際のエアードックシェルターの採用
- パズスルー方式、設備利用では足踏式も採用し、下拵えについては完全オートメーション化
- 外気汚染を防ぐために作業区域内の室内気圧を上げて外気の流入防止対応設備
- 残飯については市のバイオマス資源利用センターでの処理
- 喫食面からは、真空式の2重タンクの食缶を採用し、完成品温度の10度と60度の完全維持の徹底
- 給食に関する展示や体験を行う学習コーナーなどが設置されており、学校など食育での利活用

今後の課題や提言

「整備事業」は、多くのメリットをもたらす一方で、以下のような課題も存在する。

契約期間が長く、契約内容が複雑であるため、市側の管理・監督体制や能力が重要となる。

複数のPFI事業を行っている豊橋市では、過去の事例で給食事業への経験値が低い運営企業と現場や市側との調整が上手くいかず、市側から融資金融機関に対して直接交渉した事例もあったため、契約内容に基づいてSPCの施設の性能や品質、サービス水準などを定期的にチェックし、必要に応じて是正措置やペナルティなどを行うことが必要である。この他、市側の人員や予算が不足している場合や、契約内容が不適切や不明確である場合などは、市側の管理・監督が十分に行われない可能性がある。

他のPFI事業でSPCとその事業経営に権限を持つ金融機関(借入金の返済原資は当該事業によるキャッシュフロー)との考え方の相違により、市が乗り出さなければならない事例があった。

PFI 事業では、市とSPCとの契約内容は、原則として契約期間中に変更されないが、SPCが施設の建設や運営において安定した収益を得ることを保証するためである。

しかし利用者ニーズや環境が変化した場合には、契約内容を変更することが必要になる場合がある。

例えば、給食のメニューや量、配送方法などを変更することが必要になる場合があるが、市とSPCとの協議や交渉が必要になるが、契約内容を変更することは容易ではない。

以上の課題を踏まえて、以下のような提言を行う。

- 市は、PFI 事業活用による「整備事業」において、市側の管理・監督体制や能力を強化すること
- 他の学校給食センターとの比較や標準値の設定、第三者機関による評価や監査を行うことなどの検討
- PFI 事業活用による「整備事業」において、契約内容に柔軟性や透明性を持たせることや、利用者からのフィードバックを受け入れる仕組みを作り、利用者ニーズや環境の変化に対応できるようにすること

まとめ

報告書では、PFI事業活用による「整備事業」について学ぶために視察した豊橋市曙学校給食センターの概要や特徴、メリットや課題、提言などを紹介した。

PFI事業活用による「整備事業」は、施設の建設費や運営費を節約できるとともに、施設の機能やサービスを向上させることができる。

施設の活用範囲や可能性を広げることができる一方で、PFI事業活用による「整備事業」には、市側の管理・監督体制や能力が重要であるという課題がある。

また、利用者ニーズや環境の変化に対応することが難しい場合があるという課題がある。

豊橋市の場合、調理用の加熱手段が高温水蒸気によるもので、輻射熱の問題があり高度の管理能力を必要とされていたが、一方、田原市の場合には電気（IH調理法ではない、発熱線による。）によるものであったが、昨今の電気料金高騰による維持管理費の問題で、いずれも問題点は残るのかと。

このことよって、災害や非常の場合に対応できる複数の加熱方法（ガスのほか、電気式でも太陽光発電によるワンサイクル利用可能な蓄電池の設置）を考えておく必要があるかと考える。

これらの課題を解決するためには、市は、市側の管理・監督体制や能力を強化することや、定期的に契約内容更新など可能な柔軟性と透明性を持たせることなどを検討することが必要である。

以上